

データ駆動型研究を 先導する ベイズモデリング



～モデリングは人がやるのか、AIが代替するのか～

ベイズモデリングは300年前に発見されたベイズの定理が基になっています。創立75周年を迎えた統計数理研究所にとって、ベイズモデリングは重要な研究テーマです。樋口知之前所長は30年間の研究人生の全てをベイズモデリングに捧げてきました。本シンポジウムでは、まず学術・産業の広範な分野からデータ駆動型研究を紹介し、次にその根幹を成す統計的モデリングと4半世紀にわたる技術の進展を概括します。さらにAI社会でのモデリング技術の向上において、健全に人に寄り添う重要性を、現場主義との関連で討論します。

13:30	開会
13:30-13:35	挨拶 椿 広計 統計数理研究所長
13:35-14:00	講演1 「バイオインフォマティクスとベイズモデリング」 井元 清哉 (東京大学 医科学研究所)
14:00-14:25	講演2 「消費者行動理解のためのベイジアンモデリング」 佐藤 忠彦 (筑波大学 ビジネスサイエンス系)
14:25-14:50	講演3 「固体地球科学とデータ同化 ～樋口先生の20年間にわたるご指導に感謝を寄せて～」 長尾 大道 (東京大学 地震研究所)
14:50-15:00	休憩
15:00-15:25	講演4 「樋口先生とブリヂストンと私」 花塚 泰史 (株式会社ブリヂストン)
15:25-16:15	退任記念講演 「ベイズモデリングと歩んだ30年」 樋口 知之 (統計数理研究所 前所長、中央大学理工学部 教授)
16:15-16:30	休憩
16:30-17:45	パネル討論 「AI社会での数理モデリングと現場主義の意義と価値」 パネリスト 合原 一幸 (東京大学 生産技術研究所) 早瀬 敏幸 (東北大学 流体科学研究所) 鷲尾 隆 (大阪大学 産業科学研究所) 花塚 泰史 (株式会社ブリヂストン) モデレーター 樋口 知之 (統計数理研究所 前所長、中央大学理工学部)
17:45-17:50	挨拶 樋口 知之 統計数理研究所 前所長、中央大学理工学部
17:50	閉会 司会：伊藤 聡 統計数理研究所 副所長
18:30-20:30	意見交換会 (会場：如水会館オリオンルーム) 下記WEBサイトよりお申込みください https://www.ism.ac.jp/events/2019/meeting1105.html

有料、要申込

主催：情報・システム研究機構 統計数理研究所

協賛：横断型基幹科学技術研究団体連合／応用統計学会／人工知能学会／データサイエンティスト協会／電子情報通信学会／日本応用数理学会／日本計算機統計学会／日本統計学会／日本バイオインフォマティクス学会／日本マーケティング・サイエンス学会／バイオスーパーコンピューティング研究会／日本シミュレーション学会／中央大学理工学部／放送大学

後援：日本経済新聞社

お問い合わせ先

統計数理研究所 樋口前所長退任記念シンポジウム実行委員会
TEL.050-5533-8584 / E-mail:kouhou@ism.ac.jp

11月5日 火

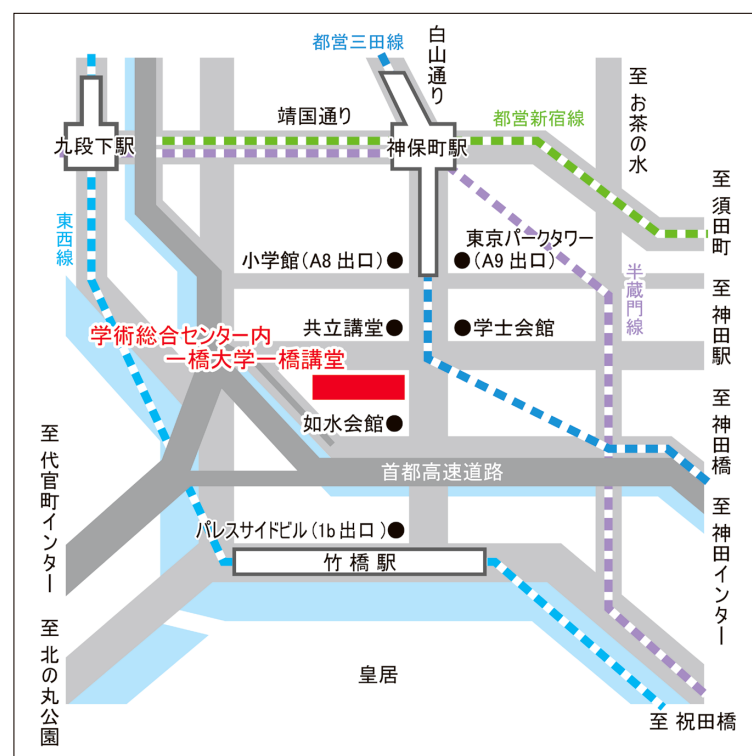
13:30～17:50 開場 (受付開始)
12:30

一橋講堂 学術総合センター 2階

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

**参加費
無料**

要申込



WEBサイトよりお申込みください

<https://www.ism.ac.jp/events/2019/meeting1105.html>

* 会場の収容人数 (約500名) を超えた場合は
入場を制限させていただきます



大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

統計数理研究所